

# 市長と語ろう地域懇談会 記録

【日 時】平成28年11月11日（金）午後6時30分～8時25分  
 【会 場】南コミュニティセンター  
 【対象地域】緑町・扇町・南町  
 【出席者】37人

担当部	意見・要望などの要旨	回答の要旨
総務部	山部地域に避難指示が発令され、400人程度避難したようだが、避難しなかった人たちはどのような扱いになるのか。	【総務部長】避難指示の対象者数は895人だったが、実際に避難したのは495人である。市としては、住民に早い段階で情報を伝達することが使命であり、戸別訪問や広報車などで周知を行ったが、中には避難しないという人もいた。
総務部	過去に金山ダムの見学ツアーに参加した際に、ダムの担当者は100%ダムが壊れることはなく、それを想定した対応について研究したことがないと聞いた。富良野市として想定してはどうか。	【市長】全道市長会で開発局（国）と懇談した際に、今回は金山湖があったことにより、山部における空知川の災害を防ぐことができたとの話があった。山部地域は昭和38年に水没した経験があり、避難勧告及び一部の地域では避難指示を発令した。安心安全メールを配信したり、高齢者などの弱者については直接自宅を訪問し避難させている。幸いにして災害は起きなかったが、このようなことは訓練にもなり、日ごろからの防災意識が高まるとともに心構えができる機会になったと感じている。
建設水道部	金山ダムの放水箇所や水量を増やせば、被害は防げると思うが。	【建設水道部】国の説明を受けたが、貯水量が限界になるまで放水しなかったと聞いているが、言われているとおり早い段階での判断が必要であるが、下流側にあるダムとの調整も必要となってくる。今回は金山ダムに対するさまざまな噂があるようだが、富良野市において災害を防ぐことができたのは、ダムの放水調整が上手くできたものと考えている。ダムがなかった場合、河川の水位は3メートル程度上昇したと想定されている。また、東日本大震災ではダムが壊れたという話は聞いていない。ダムのコンクリートは最低でも100年間は壊れることがないと言われている。

建設水道部	新聞にも記事があったが、今回は、開発局（国）の判断が遅かったのではないか。	<p>万が一貯水量を満たした場合の対処方法は考える必要がある。</p> <p>【副市長】ダムは雨がなくても一定量の水を放水している。それ以上の放水をした場合は、下流に影響が出る恐れがあり、それに対応するため下流側では、今後川の堤防を高くするか、浚渫が必要になってくる。</p>
建設水道部	今回の雨は雨量が 500 ミリという想定外の雨量だったが、例えば山手幹線に放流するなどの方法は考えられないか。	<p>【副市長】串内地域では 1 カ月分の雨量が 1 日で降るなど、今回は想定外の雨が急に降ったので、南富良野の河川が決壊した。報道などは、住民に対して情報の伝達が遅かったということである。</p> <p>【市長】空知川の本流と支流は違うのでそれは難しい。今後も想定外ということはないとは言えないが、まずは人命を優先し、早い段階で住民に情報を周知することが重要だと考える。</p>
総務部	今回避難所となった山部中学校のトイレは洋式か。	<p>【保健福祉部長】山部中学校は水洗トイレであり、避難場所である体育館のトイレをメインに使用し、一部は洋式となっている。</p>
総務部	人口減少対策で人が増えるのは理解するが、若者が働く場所はあるのか。給料も安い状況であり、仕事を増やさないと人口を増やすことは難しいのではないか。西達布にはお店もなくなった状況であり、定住させていくことは難しいのではないか。	<p>【市長】5年間に 80 組 180 人が富良野市に移住している。農業担い手育成センターを設立し、新規就農者などが増えていく状況づくりを進めている。また、光ファイバーの整備も進み、富良野に住みながら IT 関連の仕事ができる状況であり、目には見えないがそういった仕事をしている人も増えている。西達布の高台ではワイン造りをする人がいるなど、都会ではなく田舎に住みたいという人もいる。ホテルの建設の話も聞いており、実現した場合は新たに就労できる状況が生まれてくる。人口減少という課題はあるが、「住んでいて良かった」と思えるようなまちづくりを進めていきたい。また、今年から出会い総合サポート室を設置し、</p>

<p>建設水道部</p>	<p>富良野駅前から5条通りに出てくるレンタカーが非常に危険である。信号機の赤灯が点滅している状態で、交差点として機能していないと思うが。</p> <p>(参加者より) 東南アジアや中国人がレンタカーを借りていることが多く、信号機などについてはすべて説明をしている。しかし、中国人は日常的に信号無視をしている状態で、中国にいる感覚であると考え。駅などにもすでに話はしている。</p> <p>(参加者より) 日本人も理解している人は少ない。道路ではなく駅の敷地であるため、信号機がそういった状況だと聞いた。</p>	<p>イベントでは8組のカップルができるなど、未婚の男女が結婚できる状況づくりを進めている。</p> <p>【市長】公安委員会へ行政からも申し入れをする。</p> <p>【建設水道部長】駅前広場を建設した際に、北海道警察本部に話をしたが、信号機の設置しているところが道路敷地ではないため道路交通法では点滅させることになっている。公安委員会には再度話をしてみるが、市の経済部とも連携して周知する方法も考えていきたい。</p>
<p>市民生活部</p>	<p>共同墓地について市はどう考えているのか。</p>	<p>【市長】要望としては、まだ個人でお墓を建てたいという人が多い状況である。実態調査をしないとお答えができないが、要望などの状況を見ながら考えていきたい。</p>
<p>総務部</p>	<p>各町内会において役員報酬をもらっているようだが、誰も申告していない状況である。申告する必要があると認識しているが、不平等がないように市としても目配りをしていただきたい。</p>	<p>【市長】企業は個人に支払った給与は、すべて税務署に申告している。町内会は任意団体であり、役員を担っている人で、現在企業などで働いている人は少ないと思うが、所得の申告は自主申告になると考える。町内会などの役員になれば、交際費もかかり、自ら出費をしている人も多いが、このような出費は申告上の経費として認められないので、あくまでも自主申告してもらおう形で進めるといのが見解である。</p> <p>【副市長】源泉徴収義務者は、税務署に届け出をして支払った給与などを申告しなければならない。役員を担っている方は、大半の方が現役を引退されている方が多く、65万円までの給与であれば所得は0円となる。個人がいろいろな形で収入を得た場合に</p>

建設水道部	<p>緑町公園に雪を堆積している会社があり、雪解けが遅くなると同時に、新しい柵も破損する恐れがある。以前、市に話をしたら会社にはお話しできないと言われた。</p>	<p>は、個人が自主申告することになる。</p> <p>【建設水道部長】会社に市からも話をする。</p> <p>【市長】みなさんから話があったことは、必ず内部で協議するようになる。</p>
総務部	<p>ある町では各所に大きなスピーカーを設置して住民に対して災害情報などを放送しているところがあるので、参考にしていきたい。</p>	<p>【副市長】貴重な意見として受け止める。</p>